



# 粕川

平成30年5月15日 第158号

## 粕川地区の人口と世帯

人口	10,839人
男	5,422人
女	5,417人
世帯数	4,116世帯
(平成30年4月末現在)	

■編集発行／粕川公民館 前橋市粕川町西田面194-4 TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063

ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/> → 公民館 → 粕川公民館

## 第14回のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場

●粕川小合唱団

○粕川中吹奏楽部演奏

●むかし遊びコーナー  
こま回し・ミニ凧作り  
など

●模擬店（無料配布）

ポップコーン・うどん  
※500食限定



●バルーンアート作り

○ポニーの引き馬

●スタンプラリーなど

【昨年の様子】

今年も、「のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場」が開催されます。子どもたちが楽しめるゲームや催し物をたくさん用意しています。お友達を誘って、遊びにきてください。

日時 平成30年5月27日（日） 午前8時45分～午後0時20分

会場 粕川小校庭及び体育館 ※雨天でも一部内容を変更して行います。

## 今月の人権標語

- 🌱 一人じゃない たくさんいるよ 君の味方 正田 虎太郎（粕川小2年）
- 🌱 ともだちは げんきをくれる たからもの 鈴木 杏奈（粕川小2年）
- 🌱 みんなちがう みんな同じ それがこせい 高井 和花子（粕川小2年）
- 🌱 「ありがとう」 きれいなことば ありがとう 坂本 龍之介（粕川小3年）

※学年は平成29年度時です。



『忠治の岩屋』と国定忠治

忠治の行動を記録した赤城録

尚、「赤城録」原文の読み下しは、「国定忠治」著者高橋敏氏による。

天保4年（1833）に始まった長雨や、冷夏の続く天候不順によって飢饉は天保7年まで続き、秋には葛、蕨、山ごころまで掘り食い尽くしてしまい、木の実を拾って飢えを凌いだという、近世日本の三大飢饉の一つであった天保の飢饉の襲来である。天保8年（1837）は、最悪な状況となった年である。その時の様子を羽倉外記は、「赤城録」に次のように記している。

「土地の者がいうには、赤城山中におたずね者の賊が隠れています。忠治という博徒で数十人の子分を引き連れてきます。昨年の冬以来たびたび山を下りては、飢饉に苦しむ貧民に米銭を与え助けています。」

本来は民の父母たる代官の私が、窮民を救助しなければならぬのに、忠治という劇盗のお陰で民は飢えや凍えから救ってもらっているではありませんか。この事実を聞いて



羽倉簡堂先生像(菊池容斎画、東京国立博物館蔵)

恥ずかしさのあまり赤面して背中が冷汗でぐっしょり、穴があったら入りたいくらいでした。「逃げ場のない己の不甲斐なさを憎むのであったと代官羽倉の受けた衝撃は大きかったようである。」

この時、忠治は私財を投げ売ったり、寄付金を募ったりして、窮民一軒につき金一両、米一俵、麦一俵ずつ分け与えたという。他の地域では餓死者が出たというが、このことにより、赤城南麓では特に餓死者は一人も無く、飢饉に苦しむ者も無かったのである。

ですから、赤城南麓の農民に関八州の見廻り役が忠治のことを尋ねても誰一人と答える者が無かったという。

《続く》

宮崎・記

NPO法人 つなぎ手

- 活動日時 毎月第二木曜日 9時～13時
- NPO法人つなぎ手の目的は「困った時にSOSが出せ、支え合いながら、安心して暮らせる地域づくり」です。会員相互の助け合い事業や開かれた料理教室、買い物弱者支援事業、はつらつかフェなどを行なっています。

粕川元気レディース

- 活動日時 毎週金曜日 9時30分～11時
- 「生命の貯蓄体操」と呼ばれるこの体操は、丹田呼吸と共に体の力を抜き、腕や肩や頭の重みと反動を利用して行うもので、私達の体に備わっている自然治癒力を高めて健康づくりを目指す体操です。リラックス効果抜群！

自主学習グループの紹介

ハイビスカス

- 活動日時 毎週火曜日 9時30分～11時
- 粕川地区の行事への参加や、老人ホーム等の施設訪問が主な活動です。文化協会の旅行に参加するなどして、親交を深めています。健康と若返りの為、一緒にフラダンスの練習をしてみませんか。お待ちしております。

粕川書の友会

- 活動日時 毎週土曜日 9時30分～11時30分  
19時～21時
- 祝い封筒の表書きを筆で書きたい！から始まった教室です。月刊「赤城書の友」を基本の教材として楽しみながら学習しています。初心者の方、大歓迎です。筆を習って年賀状を書きましょう。

●自主学習グループとは、公民館を利用して活動をしているグループです。気になるグループがありましたら、公民館までお問い合わせください。【粕川公民館 電話：285-3311】

## 男女共同参画セミナー開催します

- 日時：6月2日（土）午後3時～4時30分
- 会場：総合福祉会館（前橋市日吉町2-17-10）
- 講師：土堤内昭雄（どてうちあきお）さん（㈱ニッセイ基礎研究所）

テーマ：『幸せになる働き方～仕事も育児も介護も』

対象：一般50人（先着順）

その他：手話通訳あり。託児あり（1歳以上～就学前児）先着10名

申込方法：5月25日（金）までに電話で申し込む。男女共同参画センター（電話027-898-6517）



## 特設人権相談所開設のお知らせ

6月1日（金）に特設人権相談所を開設

毎日の暮らしの中で起こるさまざまな問題、仕事や家庭内の問題、近隣とのもめ事や悩み事など、人権擁護委員が相談に応じます。

費用は無料で、秘密は厳守します。

日時：6月1日（金）午後1時～4時

会場：前橋プラザ元氣21（5階学習室）、  
大胡支所、宮城公民館、粕川隣保館

申し込み：当日会場へ直接お越しください。

【問い合わせ】

生活課 TEL898-6236

## 16ミリ映写機操作を学んでみませんか

16ミリ映写操作技術認定講習会を開きます。講習を終了した人には、群馬県共通16ミリ映写操作技術認定証を交付します。

内容：教育メディア総論と16ミリ映写操作など

日時：7月21日（土）午前9時30分～午後3時

会場：前橋市総合教育プラザ

対象：市内在住または在勤在学の者、20人  
（先着順）

用意するもの：筆記用具、昼食

申し込み：7月2日（月）～7月13日（金）（土曜・日曜を除く）に、前橋市総合教育プラザ（前橋市岩神町三丁目1-1）TEL230-9094へ

## 緊急用土のうステーション

1基につき約100個の土のうが入っています

粕川支所南駐車場内には、水災害に備え2基の緊急用土のうステーションが設置されています。浸水などの被害を軽減するためにご活用ください。

利用期間：6月1日～10月31日

注意事項：より多くの皆様が使用できるよう、お一人につき持ち出しは10袋程度としてください。



【問い合わせ】

粕川支所地域振興課  
285-4111

## 第5方面消防ポンプ操法大会開催

第5方面団消防ポンプ操法大会が開催されます。

日時：平成30年6月10日（日）9時～12時

場所：旧前橋東商業高校グラウンド  
（上大屋町105番地）

地域を守る消防団員の勇姿をご覧ください。ご来場の際は乗り合わせにてお願いします。

【問い合わせ先】

東消防署 283-3399





前橋市立図書館  
粕川分館だより

◆ 休館日 < 木曜日 > ※休日の場合翌日  
5月 7. 10. 17. 24. 31  
6月 4. 7. 14. 21  
25~28 (特別整理期間)

= 新刊情報 =

《一般書》

- ☆アンダーカバー 麻生幾 著
- ☆わたし、定時で帰ります。 朱野帰子 著
- ☆庭 小山田浩子 著
- ☆泣きかたをわすれていた 落合恵子 著
- ☆罪人が祈るとき 小林由香 著
- ☆震える教室 近藤史恵 著
- ☆祈りのカルテ 知念実希人 著
- ☆雨と詩人と落花と 葉室麟 著
- ☆春の旅人 村山早紀 著
- ☆凶犬の眼 袖月裕子 著

《児童書・絵本》

- ★ジャングルのサバイバル 8 洪在徹 文
- ★おしりたんてい あやうし トロル さく・え たんていじむしょ
- ★怪談5分間の恐怖 マネキン 中村まさみ 著 人形
- ★みんなのおばけずかん 斉藤洋 作
- ★モンスター・ホテルでプレゼント 柏葉幸子 作
- ★王さまになった羊飼い 松瀬七織 再話
- ★こいのぼりくんのさんぽ すとうあさえ 文
- ★しばはま 野村たかあき 文 絵 (らくごえほん)
- ★はるのごほうび 内田麟太郎 作
- ★ゆうえんちでなんでやねん 鈴木翼 文

おひさまクラブ

『おはなし会』

- 🍀 開催日時：5月26日(土) 10:30~  
6月11日(月) 15:30~ 23日(土) 10:30~



- 🍀 開催内容：絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど、手遊びうたを交えながらのおはなし会や簡単な工作づくりもあり、一緒に楽しいひとときを過ごします。



◆ 開館時間

< 平 日 > 午前10時 ~ 午後6時  
< 土・日・祝日 > 午前10時 ~ 午後5時

◆ 問合せ先

前橋市立図書館 ☎027(224)4311  
粕川分館 ☎027(285)3312